

平成 25 年度 安全保障国際シンポジウム

平成 25 年 11 月 12 日

「アジア太平洋地域の多国間協力の可能性」

【開会の辞】

三村 亨（防衛研究所所長）

【来賓祝辞】

西 正典（防衛事務次官）

【趣旨説明・発表者紹介】

金子 譲（防衛研究所統括研究官）

【第 1 セッション】「ASEAN、豪、中の安全保障観」

（司会：坂口 賀朗 防衛研究所政策研究部長）

レオナルド・セバスチャン（シンガポール・ラジャラトナム国際問題研究所教授）

「インドネシアの動的均衡政策と ASEAN の中心的地位」

ニック・ビズリー（オーストラリア・ラトロブ大学教授）

「アジアの安全保障と多国間主義の展望：オーストラリアの視点」

リ・ミンジャン（シンガポール・ラジャラトナム国際問題研究所教授）

「東アジアにおける中国の新たな安全保障課題」

【第2セッション】「印、日、韓、露、米の安全保障観」

（司会：片原 栄一 防衛研究所地域研究部長）

ジャガナット・パンダ（インド防衛研究所研究員）

「インドの多国間協力に関する安全保障観：アジア太平洋地域舞台の出現」

庄司 智孝（防衛研究所地域研究部アジア・アフリカ研究室主任研究官）

「アジア太平洋の安全保障環境についての日本の見方と多国間協力
アプローチ」

キム・テヒョ（韓国成均館大学教授、前大統領対外戦略企画官）

「北東アジアの多国間安全保障協力：妥当性、限界、可能性」

ドミトリー・トレーニン（カーネギー・モスクワセンター所長）

「ロシアとアジアの興隆」

サトゥ・リメイエ（ワシントン東西センター所長）

「アジア太平洋地域における多国間協力の展望」

【第3セッション】総括討議および質疑応答

（司会：吉崎 知典 防衛研究所理論研究部長）

【閉会の辞】

吉崎 知典（防衛研究所理論研究部長）